

## LANCコントロール

# 赤外線センサ自動録画 ユニット ケース入完成品

### 【概要】

人体から出る赤外線を検知してビデオカメラに録画する自動録画ユニットです。LANCコントロール端子のあるビデオカメラ（ハンディーカム等のカムコーダー）を使用して、人体などの赤外線を検出して自動録画します。人がいなくなると自動的に停止して電源が切れ、録画スタンバイになります。スタンバイ中はカメラの電源はOFFとなっているので録画しないときは超省電力。不審人物の自動録画などのホームセキュリティ用として、珍しい動物の自動録画など、電源の無いところでの自動録画システムとしてご使用になれます。



接続例（LANCコントロール端子のあるビデオカメラをご用意ください。）

### 【外部接続、使用法】

ビデオカメラは予め録画テープを入れ録画できるように準備しておきます。赤外線センサからのプラグは黒いコントロールBOXのジャックに接続してください。コントロールBOXからのプラグはビデオカメラのLANCコントロール端子（リモコン端子）に接続します。赤外線センサの電源は006P乾電池となっていますので裏蓋をあげ電池スナップにつなぎ、蓋を閉めてください。

次に赤外線センサの前面の電源スイッチをCHIMEの側にする事で赤外線センサの電源が入ります。（ALARM側では正常動作しません。）そして、ビデオカメラの電源スイッチをカメラ側に入れることでビデオカメラの電源が入り、自動的に録画がスタートします。赤外線センサが反応しない状態が30秒続くと、自動的に録画は停止しカメラの電源が切れます。その後、赤外線センサが反応すると自動的にビデオカメラの電源が入り録画がスタートします。赤外線センサの反応がある限り録画は延長され、赤外線センサの反応が無くなってから約30秒で自動的に録画は停止しカメラの電源が切れます。

### 【注意事項】

本体、ビデオカメラは雨や水のかからないよう設置してください。

人体から出る微弱の赤外線を検出して動作しますので、ゆっくりとした動きや、赤外線を遮断するようなものがあると反応しにくくなります。

人以外からも赤外線が出ていますので、検出範囲の温度が急変したり、高温物体が視野内にはいると誤検知します。

特に太陽やエアコンなどでセンサ及び視野内の温度が変化する場合は動作することがあります。屋外などでの動作も温度変化などが起こりやすいので誤検知しやすくなります。また、犬、猫等にもある程度反応します。小動物の場合、検知距離が短くなります。

パルス性のノイズ（他の機器のON/OFFなど）によって誤動作することがあります。

内部基板裏や内部金属部がショートするとほんの一瞬であっても永久破壊することがあります。

センサシステムの動作をよく理解した上でご使用ください。本装置を用いて生じるあらゆる不利益も当方ではいっさい保証できませんので予めご了承ください。

### 【他のセンサなどの接続、動作の一部変更】

他のセンサとの組み合わせや動作に関して一部変更したい。などは特注扱い（別途有料）でできます。お問い合わせください。

#### 仕様

電源 センサ部電源 DC9V（006P電池）

自動録画部電源はLANC端子を通じてカメラ側より供給（スタンバイ中の消費電力は0です。また、録画中の消費電力はカメラ部に比べてごくわずかなので録画時間にほとんど影響ありません。）

接続可能ビデオカメラ 録画スタンバイ時にLANC端子にてコントロールできる機種  
ソニー製ハンディーカム（一部機種を除く）  
キャノン製でLANC端子のあるもの  
京セラ製でLANC端子のあるもの

センサ部 検知角度 130度

検知距離 最大10m（使用環境により異なります）

センサ部のアラーム、チャイムはご使用になれません。（ご注文時に指定していただければ使用するようにも変更できます。）

カメラシステム、その他、監視システムのことはご相談ください。

（有）アール・アイ・エフ

〒648-0096

和歌山県橋本市御幸辻766-16

TEL 0736-33-0410

FAX 0736-33-0430

<http://www.rif-jp.com/>